

社会福祉法人 大阪市障害者福祉・スポーツ協会

ワークセンター 千里



<http://www.fukspo.org/senri/>

所在地：大阪府吹田市古江台6丁目2-5

アクセス：阪急千里線／モノレール 山田駅
北へ徒歩8分



ワークセンター千里の概要

経 営 社会福祉法人大阪市障害者福祉・スポーツ協会

設 立 昭和52年11月1日
(令和2年4月1日大阪市から移管)

事 業 就労移行支援事業(定員6名)
就労継続支援B型事業(定員44名)
就労定着支援事業

ワークセンター千里の概要

＜運営方針＞

18歳以上の障がいのある方たちに「主体性の尊重」「地域生活の推進」「権利擁護」を基本として、利用者のニーズ、障がい状況、能力などに応じた、現実的かつ適切な個別支援プログラムを策定し、「その人らしい豊かで自立した生活」が過ごせるよう、関係機関等と連携して「企業就労」や「福祉的就労」の場への移行支援に努めるとともに、就業生活を維持させるための支援を行います。

ワークセンター千里の概要

＜現在の利用状況＞※令和5年4月1日現在

事業	定員	契約者数	平均年齢
就労移行支援	6名	(男性)2名 (女性)1名	(男性)38.0歳 (女性)49.0歳
就労継続支援 B型	44名	(男性)39名 (女性)20名	(男性)33.7歳 (女性)32.9歳
就労定着支援		(男性)1名 (女性)3名	(男性)25.5歳 (女性)26.5歳

ワークセンター千里の概要

＜現在の利用状況＞※令和4年4月1日現在（ ）は重複者数

事業	療育手帳			その他
	A	B1	B2	
就労移行支援	1名	1名	0名	精1名
就労継続支援B型	21名	20名	10名	精6名 身1名 (7名)
就労定着支援	3名	0名	1名	0名

ワークセンター千里の概要

職員配置※令和4年4月1日現在

就労移行支援	就労継続支援B型	就労定着支援
サビ管+管理者1名	サビ管+管理者1名、サビ管1名	サビ管+管理者1名
職業指導員(1名)	職業指導員(5名)	就労定着支援員(1名)
生活支援員(1名)	生活支援員(5名)	
就労支援員(1名)	目標工賃達成指導員(1名)	
事務員(1名)		

※兼務・非常勤含む

職員の資格・経歴

介護福祉士(1名) 保育士(1名) ジョブコーチ(5名)
(※主に知的障がいのある人への)作業指導・支援経験20年以上(2名)
(※主に知的障がいのある人への)就労支援経験10年以上(2名)

ワークセンター千里の一日

<一日のスケジュール>

時間	内容
9:00～10:30	朝礼・体操・作業活動
10:30～10:40	休憩
10:40～12:00	作業活動
12:00～13:00	給食・休憩・(食堂掃除)
13:00～14:25	作業活動
14:25～14:45	体操・休憩
14:45～16:00	作業活動・終礼・(作業場掃除)

※感染症防止策として、各作業フロアごとに開始・終了時間に15分の時差を設けています。

ワークセンター千里の一日

作業活動:

ペットフード計量、建築資材の梱包出荷、洗濯機部品の組み立て他



ワークセンター千里の一日

作業活動



ワークセンター千里の一日

作業活動:

釣り具の値付けや梱包作業、



ワークセンター千里の一日

作業活動：(施設外作業、体験実習)

長居スポセン清掃、受託屋外清掃、ゴム製品工場清掃、釣り具物流倉庫実習



ワークセンター千里の一日

給食(食事提供)

- 一食650円、**食事提供加算対象者は300円**
- 利用者給食委員会による献立等の要望聞き取り
- 年1回の給食嗜好アンケートの実施
- 給食費は安心の口座引き落とし
- 食物アレルギー等への配慮も致します。
- 和・洋・中の豊富な日替わりメニューで提供します。



※実習生も一食
300円で提供
します。



ワークセンター千里の1か月

<1か月のスケジュール>

時期	内容
月初	機関誌「千里だより」発行
月初	月のはじめの会
第3月曜日	給食選択メニュー
第3木曜日	利用者健康管理教室
25日	工賃支給日
月末	月のおわりの会

ワークセンター千里の1カ月

給食委員会

月に1度、利用者代表(3名)と職員、給食調理業者の責任者と調理員で、給食に対する希望や要望、感想を話し合う「給食委員会」を実施し、利用者の意見を反映した、魅力ある食事提供に努めています。

【利用者からの要望を反映した例】

- ・ご当地メニューを取り入れてほしい → 月に1回
- ・カレー、スパゲティの曜日を決めてほしい → 第3木曜
- ・自分でパンに食材を挟んで食べたい → 実施済

等

ワークセンター千里の1カ月

利用者健康管理教室

食生活改善のための健康管理教室を実施します。健康診断の結果から、改善が必要な方を対象に、栄養指導と体重等の測定を毎月定期的におこないます。

【取り組み事例（主に標準体重を大幅に超過した方を対象）】

- 食生活改善指導
- 体重やBMI、血圧の測定と測定結果の長期観察

※年に1回、利用者全員に対し外部講師を招いて健康教室を開催します。

ワークセンター千里の1カ月

工賃支給(毎月25日) 休日の場合は前後日に変動

工賃単価

6時間／日(10分×36単位)

就労移行支援・・・828円／日(23円／10分)

就労継続B型・・・1,080円／日(30円／10分)

実習手当／特別工賃

実習・施設外作業手当 ……216円(6円／10分)加算

※実習先等に出向く交通費(当所通所交通費の差額分)が支給されます。

特別工賃 ……収益状況により年度末に支給されます。

ワークセンター千里の1か月

工賃支払い実績(一か月あたりの平均工賃額)

事業	31(R1)年度	2年度	3年度	4年度
就労移行支援	17,197円	13,957円	15,691円	17,075円
就労継続B型	20,241円	17,618円	17,478円	17,809円

ワークセンター千里の1年

＜1年のスケジュール＞ ★は土曜日に実施。希望者のみ参加いただきます

時期	内容	時期	内容
4月	お花見★	11月	利用者健康診断
5月	春季レクレーション★	12月	年末懇親会★
6月	保護者懇談会	1月	新年会★
10月	秋季レクレーション★	2月	就職者交流会
10月	スポーツフェスタ(任意)★	※月	保護者参観(いつでも可)

※新型コロナ感染拡大状況により、非開催の場合もあります

ワークセンター千里の1年

＜土曜開所日に実施するレクリエーション等＞



※令和4年度は多肉植物寄せ植え、フェルト小物・写真立制作をしました。

ワークセンター千里の事業

＜就労移行支援事業＞

就職を希望する方に、2年間の期限の中で、必要な知識や技能・生活習慣等を指導します。

また、企業面接や職場実習等の実際の就職活動の支援をおこなうとともに、就職後も安定して職場に定着できるよう、アフターフォローをおこないます。

＜就労継続支援B型事業＞

働くことを望まれているが、障がいの状況や年齢等により2年間の支援では就職が難しいと思われる方に、作業や訓練といった日中活動の場を提供し、安定した労働習慣や将来の就職へ向けた基礎能力を身につけていただくことを目指して支援します。

ワークセンター千里の事業 ～就労移行支援事業～

<就労移行支援事業の特色>

★就労移行支援プログラムの実施★

就職に必要な知識や技術、社会生活技能に関する講義や演習、見学等の就職に向けた実践的なプログラムを、経験豊富な指導員や外部講師を招いて、「個別に」「適宜」実施しています。

ビジネスマナー講習	金融教育講座
パソコン講習	社会技能講座
事業所見学	身だしなみ講座
ハローワーク訪問 (求人票・履歴書・模擬面接)	就職への心構え講座

ワークセンター千里の事業 ～就労継続支援B型事業～

<就労継続支援B型事業の特色>

★施設外就労の実施★

提携している企業内で、同行職員の監督のもと、作業を実施することで、長期企業就労体験の場とするとともに、就労移行支援へのステップアップの促進を図ります。

吹田市<阪急吹田駅徒歩5分>
(スポンジ加工及び商品梱包作業)



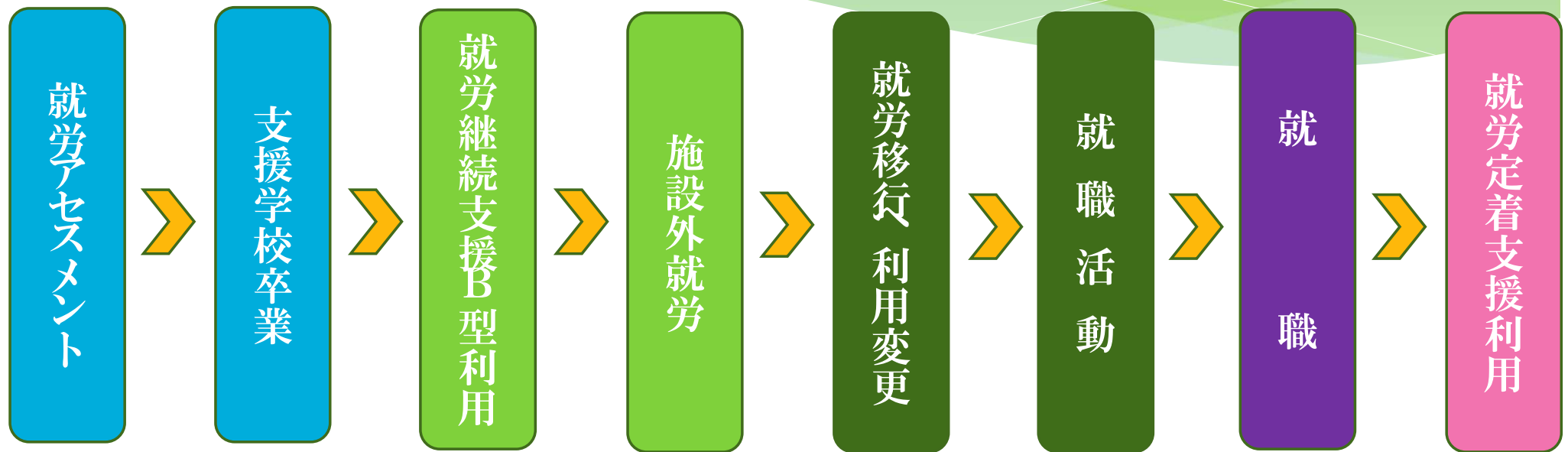
ワークセンター千里の事業

＜就職の実績＞

平成28年度～令和4年度

年度	就職者数（ ）は女性		備考
	移行	B型	
28年度	9(8)	2(1)	野菜生産、飲食、清掃、物流 等
29年度	2(2)	1(1)	飲食、清掃 等
30年度	2(2)	1(1)	物流、清掃 等
31年度	0(0)	1(1)	リネン
2年度	1(1)	1(1)	物流、清掃
3年度	0(0)	0(0)	
4年度	2(0)	4(4)	物流、清掃、製造

ワークセンター千里の支援 <例1>



卒業後すぐの就職活動は難しいと思われ、B型を利用される。施設外就労を経験し、就職への心構えや労働習慣等が身に付いたところで、就労移行へ利用変更してそこから2年間で就職。

ワークセンター千里の支援 ＜例1＞

＜就労アセスメント＞

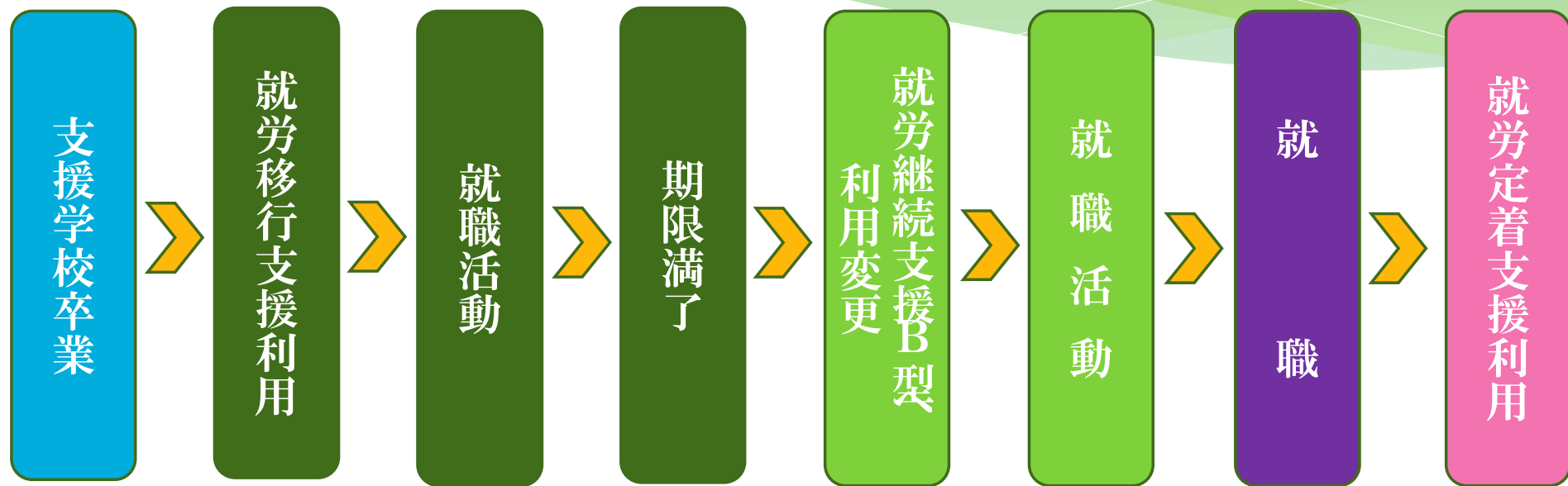
国は「支援学校を卒業後、就労系福祉サービスの利用を希望する場合は、【就労移行支援】を利用しなければならない。」と規定しています。もし、【就労移行支援】の利用を希望しない場合は、在学中に就労移行支援事業所において、**就労アセスメント**を受ける必要があります。

実施先：就労移行支援事業所 期間：5日間以上

手続き：市区役所にて障害福祉サービス受給者証を申請

当所でもアセスメント実習をおこなっています。期間中は体験実習とは異なり、工賃の支給があります。また、食事提供加算者は給食を1食300円で提供します。

ワークセンター千里の支援 <例2>



卒業後すぐに就労移行支援を利用し、就職を目指したがチャンスに巡りあえず2年間の期限に到達してしまったため、B型へ利用変更して引き続き就労支援プログラムへの参加と就職活動を実施し、就職した。

ワークセンター千里の利用 ～相談から利用までの流れ～



これまでの経緯やご本人の希望についてお話をうかがうとともに、当所のサービス内容を紹介見学していただきます。

3～5日間の利用体験をしていただき、ご本人さまの意向（利用の希望等）を体験利用最終日にお聞きします。

利用が決まれば契約書を取り交わし、これまでの経緯やご本人さまの希望の詳細についてお聞きし、個別支援計画を作成します

ワークセンター千里の利用 ～お気軽にお問い合わせください～

進路をご検討の方、少しでもワークセンター千里に興味を持っていたら、お気軽にお問い合わせください。見学や体験実習は随時受け付けております。

<お問い合わせ先>

大阪府吹田市古江台6丁目2-5

電話：[06-6831-2862](tel:06-6831-2862) FAX06-6831-2782

（担当：野林<のぼやし>、佐々木<ささき>）

ご紹介は以上です。

貴重なお時間をいただきありがとうございました。

社会福祉法人 大阪市障害者福祉・スポーツ協会

ワークセンター
千里

福スポ

WORK
Eight
CHALLENGERS

<http://www.fukspo.org/senri/>

わーく・えいと・ちゃれんじゃーず





* <memo>